

政府・東京電力中長期対策会議
研究開発推進本部 第5回会合

議事次第

日時:平成24年4月23日(月)11:20~12:00

場所:東京電力(株)本店 本館1201会議室

- 議題:(1)研究開発プロジェクトの実績評価及び見直しの方向について
(2)燃料デブリ取出し準備の機器・装置開発等に係る技術カタログの公募結果について
(3)遠隔技術タスクフォースの活動について
(4)その他

【配付資料】

議事次第

【資料1】 第4回会合議事概要(案)

【資料2 - 1】 研究開発プロジェクトの実績評価及び見直しの方向について(案)

➤ 使用済み燃料プール対策ワーキングチーム

- 使用済み燃料プールから取り出した燃料集合体の長期健全性評価

【資料2 - 2 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 2 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(日本原子力研究開発機構)

➤ 機器・装置開発等サブワーキングチーム

- 建屋内の遠隔除染技術の開発

【資料2 - 3 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 3 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(東芝、日立GE、三菱重工業)

- 格納容器漏えい箇所特定技術の開発

【資料2 - 4 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 4 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(東芝、日立GE、三菱重工業)

- 格納容器補修技術の開発

【資料2 - 5 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 5 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(東芝、日立GE、三菱重工業)

- 格納容器内部調査技術の開発

【資料2 - 6 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 6 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(東芝、日立GE、三菱重工業)

- 压力容器 / 格納容器の健全性評価技術の開発

【資料2 - 7 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 7 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(東芝、日立GE、三菱重工業)

- デブリ臨界管理技術の開発

【資料2 - 8】 デブリ臨界管理技術の開発の平成24年度計画

➤ 炉内状況把握・解析サブワーキングチーム

- 炉内状況把握のための事故進展解析技術の高度化(ユーザーチューニング活用型))

【資料2 - 9 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 9 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(東芝)

- 炉内状況把握のための事故進展解析技術の高度化(機構論的モデル型)

【資料2 - 10 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 10 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(エネルギー総合工学研究所)

➤ 燃料デブリ性状把握・処理準備サブワーキングチーム

- 模擬デブリを用いた特性の把握、デブリ処理技術の開発

【資料2 - 11 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 11 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(日本原子力研究開発機構)

- 燃料デブリに係る計量管理方策の構築

【資料2 - 12 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 12 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(東京電力)

➤ 放射性廃棄物処理・処分ワーキングチーム

- 汚染水処理に伴う二次廃棄物の処理・処分技術の開発

【資料2 - 13 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 13 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(日本原子力研究開発機構)

- 放射性廃棄物の処理・処分技術の開発

【資料2 - 14 - 1】 プロジェクトの評価(案)

【資料2 - 14 - 2】 プロジェクトの平成23年度実績等(日本原子力研究開発機構)

【資料3】 東京電力(株)福島第一原子力発電所1～4号機の廃止措置等に向けた燃料デブリ取出し準備の機器・装置開発等に係る技術カタログの公募結果

【資料4】 遠隔技術タスクフォースの活動について(案)

資料2 - 2 - 1から2 - 14 - 2までについて、23日の本会合では、プロジェクトの評価(案)のみ配付。プロジェクトの平成23年度実績等は配付しないが、会合終了後、経産省WEBページに掲載し公表。